

市民まちづくり懇談会会議録（発言要旨）

と き	平成29年6月8日（木） 19:30～20:50
と ころ	日高農村環境改善センター 多目的ホール
市出席者	市長、政策調整部長 事務局（政策調整課：4名）
参加人数	71名（男性67名、女性4名）
会議録（発言要旨）	
男性A	我々の地区でも人口減少など、いろいろな問題が出てきている。小さいながらも原石を見つけて磨いていきたい。小さいところにもわかるような具体的なことが聞けたらと思う。 もう一つは、豊岡駅が建替えられたが、若いものが豊岡駅みたときにがっかりするという。もっと昔のイメージが必要ではなかったのか、さみしい思いがすると聞いた。
市 長	基本構想は豊岡市全体をどうするかという抽象的なことが書かれている。次は当面4年間で具体化するという市政経営方針を今年の10月くらいにまとめる。4年間の市政経営方針ですから、それは更に来年度、再来年度はどうするのか、1年刻みの事業に落とししていくので、その過程で小さなものであるとか、エリアの小さなものが入ってくる。今の段階でこの基本構想の中には小さなものは入らないことをご理解いただきたい。 例えば、コウノトリの野生復帰がもともと旧豊岡でスタートしたものが、今では豊岡市全域に広がってきている。八代地区にもコウノトリが来たりして地域の皆さんがビオトープを造ったりされている。日高のほかの地域でもそんな動きが出てきた。 1つ1つは小さいですが、そういったものが豊岡のあちらこちらにできることによってコウノトリはもっと安定して暮らすことができる。コウノトリ自体はシンボルでしかなく、日本の自然というのは結構底力がありますから、例えば草が荒れ放題だったところを掘ってやって水を少し入れるといきなりいろんな生き物が湧いてくるようになってくる。そういったことがあちらこちらにできると、その川の生き物が出てきたりして豊岡が生き物でいっぱいになってくる。 こんなまちを創り上げると世界で輝くのではないかと、一つ一つは小さいことだけれども、トータルとしてみたら世界で輝くということにつながると思っている。 具体的な事柄につきましては、相談させていただきながら4年間の市政経営方針であるとか、事業の中にできるだけ落としていきたい。 豊岡駅は全く同感です。橋上駅にしたかったものですから、立ち退き料を払う形でJRが橋上駅を造っている。 私たちが気が付いたらあのようになっていた。せめて古い建物は壊さざるを得ないにしても、あの素材をできるだけ残して、同じ場所でできないかということを検討してきたわけですが、JRと協議しようとしたときには、設計ができていた。 これから様々なところで似たようなことが起きてくる可能性がある中で、しっかり事前の協議をしながらこの地域の風土に合うようなものが残ったり、壊さざるを得ないものが出てきたときに雰囲気が残るようにしたいと思っている。駅の左側に行きますとバスの待合があるが、あれがかろうじて豊岡駅の雰囲気を残そうとしてできたギリギリのところだったとご理解いただければと思う。
男性B	豊岡市の施設（グラウンド）は、豊岡市民が半数以下だと料金をいただくと言われる。円山川運動公園でも市外のチームが1チームでもあれば減免が受けられない。他の市町長と話をすると、豊岡市は机上の判断でやっているのではないかと、現場を見ていないのではないかとという話があった。豊岡市は但馬でもリーダーシップをもって、「小さな世界都市」として対外的なアピールはされているが、住んでいる人間が豊岡市は良いところだと言えるような、市民のための市役所であってほしいと思う。 今年初めて区長したが、市のいろんな課から書類が来る。1つ済んだらまた2つ来るという状況がある。新しいコミュニティができたので多いのかもしれないが、区長の成り手がなくなると思うほど多忙である。
市 長	基本構想に関係が深い論点だと思う。但馬のリーダーであるべきではあるが、他方で対等な市町でもある。もし他のまちが豊岡の子どもたちが利用しても、そのまちの子どもたちと同じ

	金額でやっているのであれば、豊岡との関係で相互性がないのでそこは検討する余地がある。 しかし、市から出て、他のまちで高くされているとすると、そこは市が安くする必要はないと思う。これから但馬中が、人口減少が進んでいくので、但馬中で協力しなければならないというのは確かである。但馬の子どもたちをしっかりと育てることが但馬全体の共通の課題として大切だという合意ができれば、そこから料金を一律にする（市外利用金をとらない）ことは可能だと思う。 （中略：周産期の分娩費用の話 朝来市民と豊岡市民の税金で豊岡病院に大きな負担をしているので場合によっては差があることもやむを得ないが、周産期は但馬で負担をして料金を一律にした） 但馬全体で話し合いをすることは価値があることだと思うので、現状を調べることを含めて宿題にさせていただきたい。 これまでもずいぶん声を聞いてきた。できるだけ努力はしているつもりだが、行政のやるべき役割がどんどん広がってきていて、様々な要望をいただいてそれに応えると行政のやるべきことがどんどん増えてくる。高齢者福祉に関してもどんどん増えてくる。それらの実態を調べたり周知しようとする、どうしても各行政組織にお願いせざるを得ないところがあり、その結果どんどん増えてきている。この辺は新しいコミュニティ組織ができた時でもあるので、できる限り整理していく必要があると思っている。これも宿題にさせていただきたい。
男性C	基本構想の内容的には分かりました。できれば事前に資料をいただきますと目を通すことができれば理解が深まったと思う。 出石にしても城崎にしても土日は多くの人まちを歩いている。豊岡市内、日高町内では（観光客が）まちを歩いている人を見たことがないので、日高に居ても観光地があるのかわからないので、他でアピールしていただければと思う。 神鍋高原日高インターの利用状況が分かれば教えていただきたい。
市長	事前に来られる方が分かればお送りすることはできますが、広くお越しくささいということですので、なかなか物理的に難しいと思う。ただ区長会ですと来られる方は区長さんと決まっているので、そういったときに事前にお送りできるようなものがあれば、できるだけお送りしたい。 観光とか名所についてのお話ですが、なかなか難しいことですが、日高エリアで観光といったときにどこを切り口にもっていくのか、私たちの思いもよらない魅力というものがあるはずですが、なかなかそこに目がいかないというのが実態です。 もし日高で観光ということをやろうとすると、神鍋があり、そこから溶岩流が出てきていることが周辺の位置付けですから、まずは日高そのものに目を向けてもらう。来てみたり、調べてみたりすると、こんなところも素敵だと広げていくことが実践的なやり方なのだと思う。 豊岡全体として海外に売り込むときには、城崎を売り込めます。実は城崎が売れるからです。世界の中で小さい豊岡に目を向けていただこうとすると、まずは売れるもの、旗印となるものを掲げてみて、その旗印めがけて豊岡に来てみると、他にも素敵などころがあると広げてみる方がうまくいくのだろうと思っている。 過日のデータを見るとあまり人が回遊していないことが分かってきた。回遊率は1.5カ所くらいで、つまり、神鍋に来たらあとは0.5どこかに来ているといった状況になっていることが分かりました。これは損なことです。城崎に来た人が神鍋に来たらよりたくさん滞在できてお金が落ちる。出石まで来てくれたらもっと滞在時間が長くなってもっとお金が落ちるということですので、これからつなげるということにも力を入れたいと思っている。 もちろんつなげるという以前に、神鍋が雪の多い少ないで変動してしまうし、それで日本人そのものの観光客が減ってきてしまう。これから日本人の人口は減りますのでもっと厳しいことになる。では神鍋を売り込むときにどこの国の人々に何を売り込んだらいいのかということをおねらいを定めて売り込みをやっている。タイやシンガポール、台湾の人に売り込んでいる。 わざわざ高いお金と時間をかけてくる人々は、日本の普通の伝統的な文化を見たいということがあって、それが城崎の人気につながってきていることがこれまでのアンケート調査でわかってきました。そういう目で見ると日高地域にこれぞ日本という暮らしぶりであるとか、神鍋や溶岩流以外にも出てくる可能性がある。そういうものを丹念に発掘していつて結び付けていく、それだけでは世界から来てくださいますと言っても来ませんので、結び付けていくということをやりにながら前に進めて行きたい。
部長	インターの利用状況ですが、6月6日に国土交通省がゴールデンウィーク中は1日12,500台

	の利用、平日は6,700台平均と記者発表されている。
男性D	基本構想なのでぼやとした書き方しかできないでしょうが、高齢化社会の中で福祉職場の労働力不足が考えられる。EUでは他の国から労働力が流入して仕事が奪われるとあるが、外国からの労働力の受け入れの考え方について聞きたい。 市長の任期に合わせて基本構想12年、市政経営方針4年とありましたが、従来の基本構想は10年、基本計画5年で見直すパターンが多かったが、その理由はどういうことからか。 将来的には、人口減少が進むがそうだと、次の合併があるのではないかとと思われるがどうか。
市 長	日本中が労働力不足ですけれども、豊岡の有効求人倍率は1.38だったと思う。つまり138人働いてほしいという求人が出ているのに、働きたい人が100人しかいないという状況です。日本全体が同じような数字ですので、日本全体が労働力不足です。豊岡の年齢ごとの男女別で正規で働いている人と働いていない人を見ると、通常の労働力人口で余っている人は全くありません。例えば正規雇用を1人雇おうとすると、例えば他の会社から引っ張ってくるしかない。唯一残されているのは、高齢者と家庭の女性です。この方々を労働の現場に入らせていただくことが可能ではないか、女性も子育てが一息ついて、フルタイムではできないけれどもパートならできる。今までは補助的なイメージがあるわけですが、かなり優秀な人材が家庭に眠っています。昔商社で働いていたけれども結婚して子どもができて家にいるという人がいるので、このあたりを労働力として見直していくことがまず当面の課題としているのだと思う。 それから更に若い人をどれだけ取り戻すかが大切で、地方創生、人口減少対策はそこを焦点に当てている。しかし、それでもなお足りないぐらいの労働力不足になっていくのだと思う。これに対して移民、外国人労働者でもって対応していくことも選択肢であるが、或いはロボット、或いはその組合せということもいるのだと思う。そこは少しずつ現状をみながら適応していくほかはないだろうと思う。一部に移民をという声もあるが、世界中で移民政策に成功した国は一つもないと言われている。唯一例外はアメリカと言われているが、アメリカは移民が現住民を殺して、或いは追いやって乗っ取った国ですからここは例外です。ヨーロッパであれだけ局部政党が伸びた理由の口実は、移民が自分たちの仕事を奪っている。イギリスのEU脱退の表面的な理由はそうでした。トランプさんの背景にもそういったものがあります。そうしますと必ず移民が増えてくると、そこに不満が生じて、その不満に乗じて局部政党が勢力をもつ、国が一喜一憂して社会情勢が非常に不安定になるということが世界中で起きていることですので、同じような道を歩んでいいとは思いません。 他方で城崎の旅館で採用されている方々が結構増えてきています。この方々は安い労働力ではありません。安い労働力が大量に入ってきて、社会的なあつれきを出してきていることがありますので、そういう安い労働力を企業が儲けるために積極的に入れるのではなくて、むしろ質の高い労働力をまちの仲間としてどう受け入れていくのか。そのことに意を用いることのほうが大切なのではないかと私は考えている。 4年、12年の話ですけれども、基本構想にせよ、総合計画にせよ、実際に事業に移すときには行政ですので、市長をトップにした行政体が動いていくことになります。行政の途中で任期が終わったりすると、総合計画なり基本構想と日々の暮らしとの意見の整合性が取りにくいのではないかとということで、4年掛ける2にするか、3にするかということで、8年は短いので12年になりました。これは私があと3回するという意味ではなく、どなたが市長をされるにせよ、12年のうちの最初の4年間で私がここまで行きます。次の期の市長がここまで行きますということで目的地に向かって、つないでいくというイメージだと思う。 但馬の合併というのは、私が任期をいただいている間には、現実の問題としては上がってこないと思うが、まったく意味がないだろうと思っている。合併をやる理由は2つある。1つは合併をすることによって総務的な共通経費をカットすることができる。1市5町のときは6人の市町長がいた。1つの市になると1人分で済む。副市長、総務課長も1人分で済む、というように人件費を削減できるというふうに共通の経費をカットしていくことが一つです。 もう一つは、強みが一緒になる。日高の強み、旧豊岡の強み、出石の強みがあり、それが一つになったときにまち全体のエネルギーが強くなる。この二つが合併をする大きな理由です。これから人口が減り但馬が一つになったときに、カットできるものがあるか、おそらくありません。総務課長は1人でできるかもしれませんが、本庁の職員が生野のことが分かるかというところとわかりませんので、やはり人を置かなければなりません。つまりこれだけまばらなところで共通経費を省くことは恐らくあまりないだろうと思う。 実は消防の広域化が法律で決まっていて、それからいくと但馬は一つということになったの

	ですが、私は徹底して反対してつぶしました。一緒にしてもよいことも何もありません。つまり経費を削減できることはないし、それどころか豊岡の消防本部が電話を取って生野の場所を聞いても訳がわからない。但馬行政全体についても同じことが言えるのではないかと思う。 つまり削減できる経費はない。強みはどうかというとみんな弱まってくる。それどころか絶えず、豊岡に施設を造ると養父も、朝来も、香美、新温泉もということになる。そんな組織をつくって一体性を持ちうるのかと考えると、私自身は但馬全体の合併が将来に渡って必要になるかと聞かれれば、たぶんしないほうがよいと思う。むしろそれぞれのまちが団結をして解決をしていくことのほうが現実的なのだと思う。
--	--